

# 豊川市議の財布の中味

～議員報酬&政務調査費&海外視察の実態について～

豊川市民オンブズ  
レポート  
2010・秋冬号



夏号（選挙ポスターの公費不正請求問題）もあります。興味のある方はご連絡下さい。

豊川市民オンブズ(代表)倉橋英樹 441-0321 豊川市御津町広石広国 49-1 kura@saturn.sannet.ne.jp

このところ職業化され「政治屋」になってしまったと批判される議員ですが、一体議員はいくらもらっているのでしょうか？

年は地方統一選挙の年です。税金の使われ方をチェックする「議員の税金の貰い方」もチェックしてみました。

報酬月額	期末手当
議長 562,000 円	月額 × 3.1 (期末手当加算部分) × 1.45 (基礎額加算部分)
副議長 512,000 円	
議員 479,000 円	
政務調査費 23,000 円	基礎額加算部分とは / 職員で言うところの職能給加算のようなものらしい。
<平成22年度から議員の給与 1000 円下げたんだって。	
	市のHPでは、夏1.45ヶ月、冬1.65ヶ月(合計3.1ヶ月)のみ公表され、基礎額加算については触れられていない。
	議員のボーナスは計算すると年間 215万3104円となります。



民間の平均給与は約406万円。上記にある議員の収入合計は最低817万7104円。

この他に、議員が職務のため旅行したときは、豊川市職員旅費条例の規定の例により、旅費に相当する額（日当）が支払われます。

また、議員の海外視察費も2008年度に6名の議員が行っている。専用ハイヤーで移動し、一食平均5000円の食事費、6日間で43,300円の日当など283万円が公費負担されている。その報告書はA4用紙でたった32ページ。1ページ9万円弱の計算ですが、その内容も。。



## 倉橋ひできの視点

民間はこの10年余りの間に平均給与額(国税庁 民間給与実態統計調査結果)は10%以上下がっています。豊川市は「報酬等審議会」の議論の結果、月額が48万円から47万9千円(0.2%減)になりました。全く、民間を無視しています。

期末手当の基礎額加算は10年以上の社会経験で初耳でした。私が御津町議であった頃、冬のボーナスの金額が「多過ぎる。計算と合わない」と言ったとき、「余分な事を言うな」といった議員がいた。議会で追求するつもりが合併により機会を失った。この場を借りて問題提起したい。

2009年以降、経済情勢から海外視察を見送っているというが、そもそも「海外視察は必要ない」という結論が出せないものか。制度も言語も違う国よりも、自分の街を歩いた方が良い。

「コスト削減だ」「行政改革だ」と、色々言われる議員も多いが、まずはご自身の月給・ボーナスから見直しては如何だろうか。

「上司が持つべき唯一の資質は真摯であること」「真摯さに欠ける者が跋扈するとき、組織は死への道をたどる。」・・・経営学の父、ドラッカーの言葉です。豊川市にも真摯さを私は求めます。

# 豊川市議の政務調査費の使い方を調べてみました。

政務調査費とは / 政務を行うにあたり、色々と調べる事は多く、その為の必要経費ならば税金で支払ってあげようという制度です。

そんな政務調査費。甘い支出条件と領収証無しで貰っていた為、不正受給し放題の「第2の給与」と批判され、最近では領収証の提出・公開が進んできました。

その為、全国各地で「こんな使い方で良いのか？」という実態が浮き彫りにされてきています。

本来、行政の不正を正したりする議員が、「何を調査しているか」行政に報告すると言うのは奇妙な話ですが・・・。不正を正す議員が少ないこと、不正受給する墮落した議員が多かったこと。

日本の政治の貧困さが現状を招いたと言えます。



そこで、豊川市の政務調査費を情報公開請求させてもらうと・・・

倉橋ひでの視点

(豊川市は、毎月23000円の政務調査費が認められ、以下は領収証の一例です)



## 新聞代について

確かに、新聞からいろいろな情報を得て政策に反映する事もあります。しかし、議会事務局でも、一般紙から地方紙まで購入されており、議員は誰でも読むことが出来るのです。わざわざ会派ごとに購入するのは、議員のコスト意識を疑います。

## 書籍について

喋り方の自己啓発本だったり、同じ本を複数購入(右下6冊分ありました)するのは政務調査と関係しているとは言い難く、自費で購入すべきものと考えます。

## お菓子代。

視察先への手土産だそうです。礼儀上、必要ともいえますが・・・

「感謝の気持ちこそ、自腹で。」と思うのは私だけでしょうか。

The image shows three examples of receipts and invoices:

- Top Receipt:** Issued by 日本共産党 豊川市議員団 (Japanese Communist Party, Toyokawa City Council). Amount: ¥29,400.00. Issued to 緑風会 (Ryūkaikai).
- Middle Receipt:** Issued by 日本共産党 豊川市議員団. Amount: ¥36,000.00. Issued to 緑風会. Includes a note about a 6-volume book purchase.
- Bottom Receipt:** Issued by 豊川市民777 (Toyokawa Citizens 777). Amount: ¥1,260.00. Issued to 創政会 (Sōsei-kai).

いろいろと指摘をさせて頂きましたが、どれも豊川市が政務調査費として認めているものであり、不正をしていると言う事は残念ながら出来ません。だからといって、何の疑問も持たずこのままとするのは、庶民感覚と乖離していると言わざるを得ません。本来、議員の側から「これで良いのか？」と問う声が出るべきです。

豊川市民オンブズマン 代表 倉橋 英樹

☎ 0533-75-5238

SB 090-6577-6895

441-0321 豊川市御津町広石広国49-1

<http://www.saturn.sannet.ne.jp/kura/>

